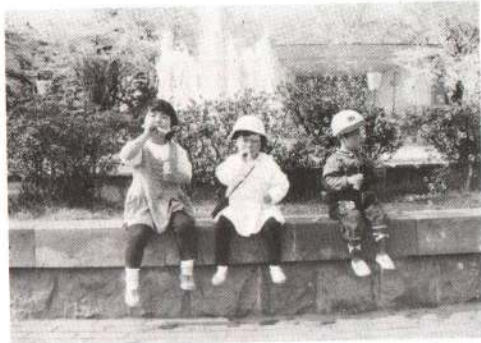
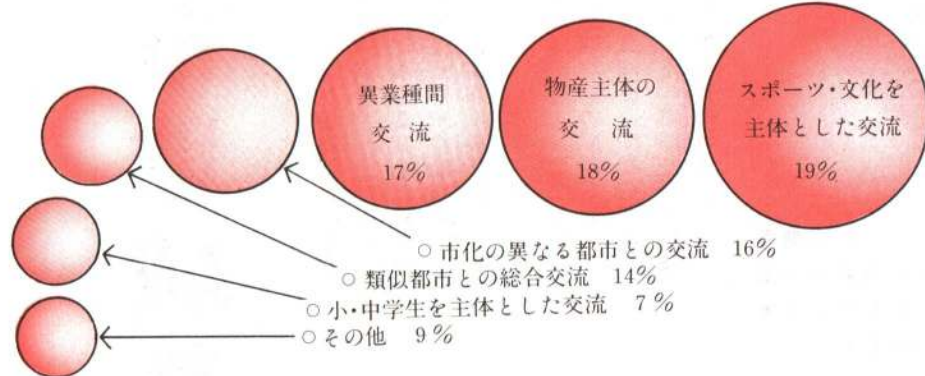


新しい時代に向かって

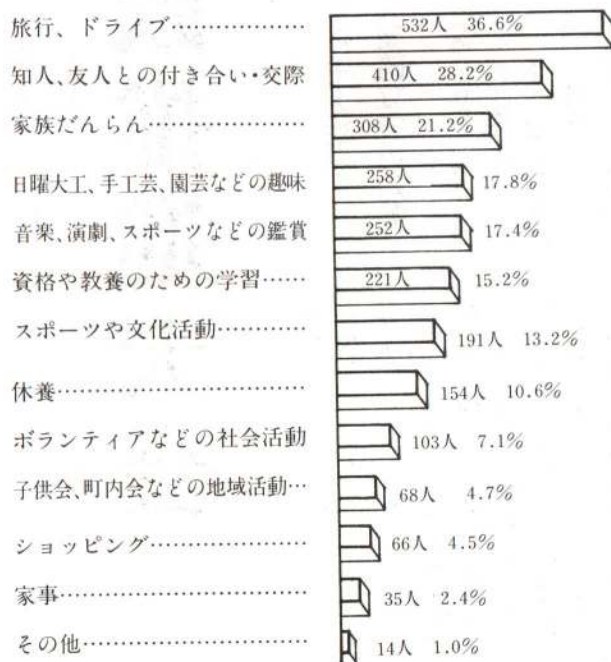


- ▽Q14 市では生涯学習のため今後各種教室、講座などを開設していきたいと思いますが、どんな内容であれば参加したいと思いますか。
- ① 職業的技術の学習で、できれば各種の免許や資格が得られる教室 34%
 - ② 料理、保健など日常的な家政についての知識や技術を習得できる教室 16%
 - ③ 絵画、手芸、工芸など趣味活動の知識や技術を習得できる教室 15%
 - ④ 政治、経済、歴史など社会の仕組みについての学習教室 9%
 - ⑤ スポーツ、レクリエーション教室 7%
 - ⑥ ボランティア活動に参加できる教室 7%

- ▽Q15 二十一世紀へ向け、どのような地域間交流を推進していったらよいと思いますか。
- ⑦ 文学や美術など教養を高める教室 6%
 - ⑧ 語学教室 4%
 - ⑨ その他 3%



▽Q17 これからの生活に時間的余裕ができたらずどう使いたいですか。(複数回答)



以上今回の世論調査の結果をお知らせしましたが、皆さんはどうお考えになったでしょうか。「住む人たちにとって快適な生活環境を創造する」それがまちづくりの基本といわれています。そしてそのために最も大切なのは、市民の皆さんが何を必要としているのかを知ることです。

現在市では、新しい時代を見据えた総合開発計画（平成三年度～十二年度）策定の準備中ですが、今調査結果を資料の一つとして計画の中に反映させていきたいと考えています。

調査にご協力いただいた方々に厚くお礼申し上げます。

- ▽Q16 二十一世紀は国際交流が活発化すると言われていますが、対応としてどのようなことを望みますか。
- ① 地場産業を通じた経済交流の機会をつくる 30%
 - ② 諸外国との文化・スポーツ交流の機会をつくる 17%
 - ③ 語学教育に取り組む 12%
 - ④ 外国人も住みやすい環境整備につとめる（案内等） 11%
 - ⑤ 市民の海外研修派遣制度をつくる 11%
 - ⑥ 地域文化・芸術の保存育成と交流推進につとめる 9%
 - ⑦ 国際会議場などの施設の建設に取り組む 2%
 - ⑧ その他 8%

▽Q18 次の情報システムのうち、将来あなたが利用したいと思うものはどれですか。

